

組織と人事

より機動的な組織へ

市は4月1日、総務防災室を設け、同室内に防災課を新設するなど組織を一部改編。職員146人に人事異動を発令しました。

本年度は市民の安全・安心の充実に目指し防災体制を強化するとともに、定住・交流の促進などに向け、より一層機動的な組織とするため一部の組織を統合・再編しました。「任んでよかった」から「任み続けられる」、さらには「任み続けられる」、まちづくりに取り組みます。異動後の体制(課長級以上)は次のとおり(太字は新任(異動))。

企画財政部 部長 高橋学▽秘書広報課長 立藤聡▽秘書広報課主幹 野間知亜紀▽企画政策課長 岩本正信▽財政課長 吉田清人

総務部 部長 (総務防災室長事務取扱) 白波瀬清孝▽次

長 (総務課長事務取扱) 梅原正巳▽総務防災室総務課長 大槻伸一▽同室総務課主幹 上田英之▽同室防災課長 高橋一彦

市民環境部 部長 四方慎行▽次長 (市民協働課長事務取扱) 亀井洋二▽市民・国保課長 黒田美鈴▽人権推進課長 松原哲也▽環境保全課長 森津充好▽同課主幹 白波瀬巧

福祉保健部 部長 大石浩明▽次長 (保健推進課長事務取扱) 大槻広敏▽民生児童課長 四方麻美▽同課主幹 (物部保育園長事務取扱) 谷口留美子▽福祉課長 福田和宏▽高齢者支援課長 諏訪博幸▽同課主幹 婦木しおり▽保

健推進課主幹 高橋ひとみ

農林商工部 部長 安村和洋▽次長兼農業委員会事務局局長 佐々木隆志▽次長 (商工労働課長事務取扱) 吉田豊▽商工労働課主幹 森本修▽農林課長 上原季司▽同課主幹 小松健

定住交流部 部長 四方秀一▽定住・地域政策課長 朝子直樹▽同課主幹 井上浩豪▽観光交流課長 四方雅弘

建設部 部長 大槻和正▽監理課長 仲井涉▽建設課長 四方康尚▽都市計画課長 四方博▽建築課長 白波瀬敏博▽同課主幹 飯田政利

会計課 会計管理者兼会計課長 山西やよい

消防本部 消防長 柳原秀一▽次長 上原博一▽管理課長 塩見幸作▽予防課長兼消防署長補佐 四方繁行▽警防課長兼消防署長 矢田谷和行

上下水道部 部長 前田義則▽上下水道課長 檀野彰▽下水道課長 柳田嘉宏

議会事務局 局長 西川卓男▽次長 飯室誠

教育委員会事務局教育部 部長 岡垣美樹▽参事 小林治

表=組織機構の改編内容 (※太字部分が改編対象)

現行		改編後	
総務部	総務課 行政担当 防災担当 情報管理担当 職員・人事担当	総務防災室 総務課 防災課	行政担当 情報管理担当 職員・人事担当 防災担当
福祉保健部	高齢者介護課 高齢者福祉担当 介護保険担当 地域包括支援センター担当	高齢者支援課	高齢者福祉担当 介護保険担当 地域包括支援センター担当
農林商工部	商工労働課 商業担当 工業担当 雇用促進担当	商工労働課	商業担当 工業・雇用促進担当
定住交流部	定住促進課 水源の里・地域振興課	定住・地域政策課	定住促進担当 水源の里・地域振興担当
上下水道部	上下水道課 管理担当 工務担当 簡易水道担当	上下水道課	管理担当 上下水道収納担当 整備担当
教育委員会 教育部	社会教育課 学び推進担当 青少年担当 文化財担当 天文館担当 図書館担当	社会教育課	学び推進・青少年担当 文化財担当 天文館担当 図書館担当

▽学校教育課長 村上哲也▽同課主幹 小林直子▽社会教育課長 塩見勲生▽同課主幹 兼資料館長 三好博喜▽同課主幹兼天文館長 大槻直樹▽同課主幹兼図書館長 生駒彰

子▽文化・スポーツ振興課長 小林敏和▽綾部幼稚園長 渡辺真千子▽八田幼稚園長 吉田純子

監査委員事務局 局長 四方恵美子▽同局主幹 梅田貞二

地域の身近な相談相手 民生児童委員

本年度、制度創設100周年を迎える民生委員・児童委員。今回は、その活動を紹介します。



ひとり暮らしの高齢者の交流会も主催

生活全般にわたり援助

民生委員は、民生委員法に定められた委員。児童福祉法に基づく児童委員と兼務するため「民生児童委員」と総称されることもあります。

活動分野は▽介護や子育て、進学資金、生活費、就職など、生活全般に関する悩みや不安の相談▽通学路等の危険個所の点検▽ひとり暮らしの高齢者宅等への訪問―など多岐にわたります。また、内容に応じて専門機関との連絡調整もしています。

144人が活動

民生児童委員の特長は、共に地域で暮らす生活者として、住民の立場に立った活動を原則としていることです。主任児童委員も含めて144人が従事。課題を抱えながら孤立する人に手を差し伸べる、最も身近な相談相手とし

困ったときは民生児童委員に連絡を

例 1人暮らしで体調が不安
地域での見守りや訪問のほか地域包括支援センターへの相談などネットワークで支えます。

例 初めての子育てで不安
子育てサロンで親同士が交流する機会を提供。ちょっとした悩みでも耳を傾けます。



て活動しています。民生児童委員の連絡先や活動内容など詳しくは民生児童課(42)4250へ。今月全戸配布された民児協だよりもご覧ください。

善聞語録



86

人生泣き笑い

人はたいてい「オギャー」と泣いて、この世に生まれてくる。そして周りは満面の笑顔で新しい命の息吹を祝い、その子の前途洋々な人生を願う。一方で死に面した時、多くの人は涙する。故人の元気な生前の姿に想いを巡らし、この世ではもう会えないことを悼み泣くのが常である。

過日、とある葬儀に参列した際のこと。遺族の方いわく、故人はこの世に満足してあの世に逝かれました。行きたい所はどこへも行き、食べたいものはぜんぶ食べて、思い残すことな

いと申しております。美しく化粧された顔は確かに安らかで、微笑さえ溢れた表情は遺族の言葉通り、未練のない人生を全うされたものと拝察した。

あの世があるのかないのか、あればそれは極楽か地獄か―の論議は宗教家に委ねるとして、「生」と「死」は人の生における究極の節目であろう。そして人生の終わりを笑って迎えられるかどうかは、その人の「生き様」そのものが表れる瞬間ではなからうか。

生きることは決して楽しいことばかりではなく、栄枯盛衰は世の習い。「苦楽は糾(きず)る縄の如し」とも言う。歓喜の中で泣いて生まれてくるのが赤ちゃんならば、人生の終焉は周囲の悲しみに包まれながらも、本人は満面の笑顔を遺せる生涯を送りたいものだ。

山崎善也(綾部市長)



「ウメのまち」綾部でイベント多彩に

「第20回和木町梅まつり」(和木町農林業振興組合主催)が3月12日に同町で開かれました。会場では、ウメの加工品などの販売やイノシシの丸焼き、地元団体による演芸などが行われました=写真下。

また、3月20日には豊里地区自治会連合会と市が「第4回うめ梅まつり」を館町の綾部市梅林公園で開催。紅白の花が香る会場周辺でミニS Lの走行、和太鼓やギターの演奏などが行われ、多くの家族連れでにぎわいました=写真上。

平成28年度 消防庁消防団等表彰を受賞

市消防団(白波瀬博之団長)が、消防庁長官から、地域活動表彰を受賞。団員の確保や火災発生時の未然防止への取り組みなどが評価されました。3月16日には市役所を訪れ、市長らに報告。白波瀬団長は、「日ごろの活動が認められうれしい。今後も市内で火災が発生しないよう、あらゆる取り組みを実施し、地域防災力の向上に寄与できるよう努力します」と話しました。



あやべーイベントボックス



抑留体験者の声 次世代に

舞鶴・引揚語りの会(宮本光彦理事長)が3月22日、シベリア抑留を体験した原田二郎さん(安国寺町)のインタビューを収録したDVDを小中学校に寄贈。原田さんは「子どもたちに戦争によって傷ついた兵士の気持ちなどを知ってもらい、戦争を繰り返してはならないと感じてほしい」と思いを語りました。

国宝の歴史を学ぶ

市資料館は3月25日、現在修復が進められている光明寺二王門の歴史を学ぶ特別講座を開催。資料館の職員が二王門の歴史や構造について解説しました。参加した37人は、映像資料を鑑賞するなどし、光明寺二王門が鎌倉時代の高度な技法を使って建てられた府北部唯一の国宝建造物であることなどについて学びました。



高校生の
アイデアが
形に

まゆピーの LINEスタンプ完成

間もなく公開予定



コミカルに表情を変えるまゆピーの原画

柔軟な発想で原画制作
スタンプは、原画のイラストを生徒が自由な発想で作画し、市が画像データとして編集。文字入れなどを行い、40

たくさんの人に使って

スタンプが完成したことから、3月29日に生徒が市役所を訪ね、山崎善也市長に報告し、完成したスタンプのイラストを披露しました。同部副部長の谷口由佳さん(舞鶴市)は「アイデアを社会に発信する面白さを知りました。たくさんの人に使ってもらえたらうれしい」と笑顔。苦勞や工夫した点など、作画時の様子を話しました。

(※)LINEで「友だち」と文字で会話する際に使用できるイラスト。イラストの表情や動きで、感情などが表現できる。



まゆピーはある程度ポーズや表情が決まっているため、どうやって表情や動きをつけるか苦労しました。みんなで描いた原画がスタンプになり、とてもうれしいです。

坪内雄作さん(小幡町)



自分自身スタンプをよく使うので、使いやすいものを作ってみようと思い、文字がなくても表情や動きだけで伝わるように描きました。作品を多くの人にってもらえるのでうれしいです。

としまゆのか
土島夕佳さん(神宮寺町)



まゆピーって?

市制施行40周年を記念し、平成2年に誕生した綾部市のマスコットキャラクター。当時の小中学生から公募した名前が、市が養蚕と共に栄えてきた歴史と日本初の「世界連邦都市宣言」をしたまちであることから、繭と「ピース(平和)」に由来しています。

